

製品型番： D5100
無線バーコードスキャナー

取扱説明書
Ver. 02. 1. 05

本製品について何かご質問がある場合は、ご注文番号と商品の状況をご記入の上、下記の窓口まで連絡してください。

アカウントサービス>注文履歴を開きます>「出品者」のリンクをクリックします>詳細の「出品者に連絡」をクリックします。

目次

デフォルトに戻す.....	01
製品バージョン.....	01
有線接続利用手順.....	01
2. 4Gペアリング.....	02
即時アップロードモード.....	02
蓄積モード.....	02
スキャナー電量.....	04
モード設定.....	04
振動設定.....	04
言語設定.....	05
音量設定.....	06
スリープ時間設定.....	07
大文字と小文字の変換.....	08
スキャンモード.....	09
日本語を含むバーコードの出力.....	10
Code ID.....	10
バーコードのオン/オフ設定.....	11
付録-Code ID対照表.....	29
ターミネーター設定.....	31
文字隠す.....	31
プレフィックスとサフィックスを設定.....	35
時間追加.....	39
付録A 制御文字表.....	40
付録B 表示可能文字表.....	48

デフォルトに戻す

ご利用中に、不注意で別の設定コードをスキャンし、スキャナーがご利用できなくなる場合、以下の「デフォルトに戻す」設定コードをスキャンしてください。



デフォルトに戻す

製品バージョン

下の「製品バージョン」をスキャンし、スキャナーのバージョン番号が確認できます。



製品バージョン

有線接続利用手順

- A. パッケージに付属されたusbケーブルをパソコンのusbポートに差し込みます。
スキャナーと接続します。
- B. スキャナーのトリガーボタンを押して、電源を入ります。
(リング式スキャナーは先に裏面の電源をオンにしてください。)
もう一回トリガーボタンを押して、赤い読み取りライトが出るかどうかを確認します。
- C. パソコンのメモ帳を開きます。
- D. メモ帳のカソールは点滅している状態に確認します。
- E. 手元にあるバーコードをスキャンします。
データがパソコンに伝送されたかどうかを確認します。
もし相変わらずだめなら、別のUSBポートに差し込んで見てください。

2. 4Gペアリング

A: トリガーボタンを押して、スキャナーを起動します。
青色のライトが点灯します。

B: 以下の「ペアリング入り」設定コードをスキャンし、
スキャナーは2.4Gペアリング
状態に入ります。指示ライトが点滅します。



ペアリング入り

C: Dongle（受信機）をパソコンのUSBポートに先込み、
ペアリングが成功したことを示す「び」という音を聞
こえます。青いLEDは点灯します。

データ転送モード設定

スキャナーには、無線伝送において、“即時アップ
ロードモード”、“蓄積モード”の2つの動作モードがあ
ります

即時アップロードモード



即時アップロードモード*

蓄積モード

スキャナーが2.4 Gの転送範囲を超えた場合、蓄積モ
ードをお勧めします。

蓄積モードに設定すると、スキャナーはスキャンした
バーコードデータを先にスキャナーメモリに格納し、
無線伝送の範囲内で必要に応じて“蓄積データ総数”
設定コードをスキャンすることで内部メモリに格納さ
れているバーコードデータの総数を調べ、“データア

「アップロード」設定コードをスキャンすることで記憶されたバーコードデータをコンピュータにアップロードします。



蓄積モード

「蓄積データ総数」バーコードをスキャンすることで、スキャナーに保存されているバーコードの数が見えます。



蓄積データ総数

「データアップロード」をスキャンすると、保存したデータをコンピュータにアップロードします。データアップロード後も、スキャナー内部に保存されたデータは自動削除されないため、“データアップロード”を再度スキャンすることで繰り返しデータを送ることができます。

ご注意：データアップロードの際は、接続状態が良好であることを確認してください。



データアップロード

すべてのデータを消去

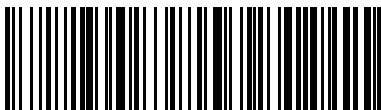
ユーザーがバーコードに保存されているデータを消去する必要がある場合は、「データ消去」をスキャンしてバーコードに保存されているデータをすべて消去します。



データ削除

スキャナー電量

以下の設定コードをスキャンし、スキャナーの残り電量を確認できます。



電量表示

モード設定

2.4GHzワイヤレスモード



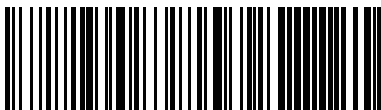
2.4GHzワイヤレスモード

仮想COMシリアルモード



COMシリアルモード

振動設定



振動オン

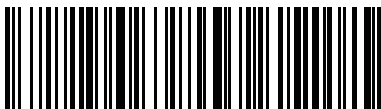


振動オフ

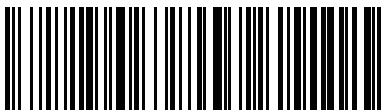
言語設定



アメリカ英語*



フランス語



ドイツ語



スペイン語



日本語



イタリア語



ベルギー語



スロバキア語



イギリス英語

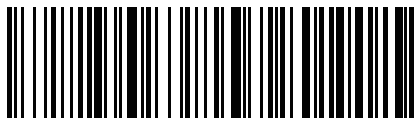


国際キーボード

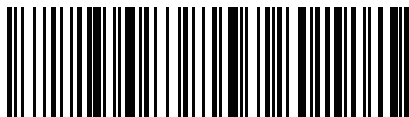
音量設定



ミュート



低音量

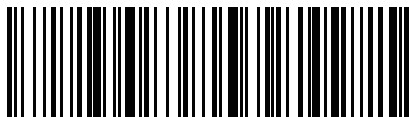


中音量



高音量*

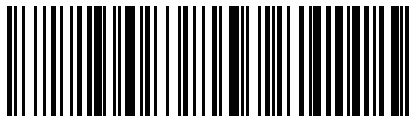
スリープ時間設定



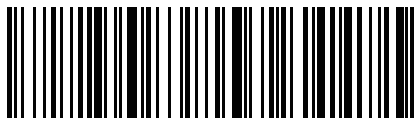
30s*



1分間



2分間



5分間



10分間



30分間



すぐスリープモードに入る



スリープしない

大文字と小文字の変換

スキャナーの文字の大文字と小文字の変換機能を設定することにより、スキャナ出力データの英字の大文字と小文字の変換を行うことができる。

たとえば、バーコードの内容がaBC123の場合、スキャナは「すべて小文字」に設定され、ホストのデータは「abc123」になります。デフォルトはNormal標準出力です。



変更なし*



大文字と小文字を逆にする



すべて大文字



すべて小文字

スキャンモード



連続スキャン



トリガースキャン

日本語を含むバーコードの出力

1. TXTやExcelに日本語を含むバーコードを出力したい場合、先に下の設定コードをスキャンしてください。



2. Wordに日本語を含むバーコードを出力したい場合、先に下の設定コードをスキャンしてください。



Code ID



CODE IDオン



CODE IDオフ*

バーコードの種類を知りたい場合、先に「CODE ID オン」を設定し、バーコードのサンプルをスキャンして、「付録-Code ID対照表」を参考しながら、バーコードの種類をご存じます。

バーコードのオン/オフ設定

「すべてのバーコードがオフ」& 「一次元コードオフ」を設定されると、設定コードが読み取れなくなります。ご注意ください。



すべてのバーコードがオン



すべてのバーコードがオフ



一次元コードオン



一次元コードオフ



2次元コードオン



2次元コードオフ

黒白反転したコード



正相バーコードオン*



正相と逆相コードオン

UPC-A



オン*



オフ



チェックデジットオン*



チェックデジットオフ



UPC-A から EAN-13に変換



UPC-AからEAN-13に非変換*

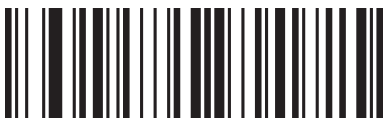
UPC-E



オン*



オフ



チェックデジットオン



チェックデジットオフ*



先頭文字伝送



先頭文字非伝送*

アドオンコード



2桁アドオンコードオン



2桁アドオンコードオフ*



5桁アドオンコードオン



5桁アドオンコードオフ*



UPC/EANアドオンコード強制に含む



UPC/EANアドオンコード非強制に含む*

Codabar



オン*



オフ



チェックデジットなし*



チェックデジットオン-伝送



スタート/ストップ文字伝送



スタート/ストップ文字非伝送*

Code 128



オン*



オフ

Code 11



オン



オフ*



1桁チェックデジット*



2桁チェックデジット



チェックデジット伝送



チェックデジット非伝送*

Code 39



オン*



オフ



チェックデジットオン



チェックデジットオフ*



チェックデジットオン、伝送

Full ASCII Code39



オン



オフ*

Code 32



オン



オフ*

Code 93



オン



オフ*

EAN/UPC



オン*



オフ

EAN-8



オン*



オフ



チェックデジットオン*



チェックデジットオフ



EAN-8 から EAN-13に変換



EAN-8から EAN-13に非変換*

EAN-13



オン*



オフ



チェックデジットオン*



チェックデジットオフ

GS1 DataBar Expanded



オン



オフ*

GS1 DataBar Limited



オン



オフ*

GS1 DataBar Omnidirectional



オン



オフ*

Airline 2 of 5



オン



オフ*

Aztec Code



オン



オフ*

Composite



オン



オフ*

Data Matrix Code



オン*



オフ

HANXIN



オン



オフ*

Hong Kong 2 of 5(China post)



オン



オフ*

Inter leaved 2 of 5



オン



オフ

Matrix 2 of 5



オン



オフ*

Maxicode



オン



オフ*

Micro PDF417



オン



オフ*

Micro QR Code



オン



オフ*

MSI



オン



オフ*

PDF417



オン*



オフ

Pharmacode



オン



オフ*

QR Code



オン*



オフ



ウェブサイトQRコードオン*



ウェブサイトQRコードオフ

RSS-14



オン



オフ*

RSS-LIMITED



オン



オフ*

RSS-EXPANDED



オン



オフ*

Straight 2 of 5 Industrial



オン



オフ*

Telepen



オン



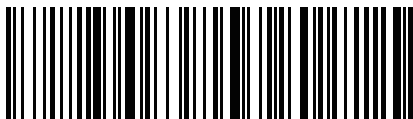
オフ*

付録-Code ID対照表

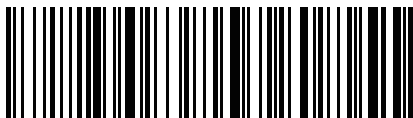
コード種類	Code ID
UPC-E	E
EAN-8	D
UPC-A	c
EAN-13	d
CODE39	b
CODABAR	a
I2OF5	e
HK25	Q
CODE128	j
CODE93	i

MSIPLESSEY	g
CODE11	h
AIR20F5-15	f
MATRIX20F5	m
TELEPEN	t
UKPLESSEY	n
AIR20F5-13	f
STAND-20F5	F
TRIOPTIC	=
RSS14	y
RSS-LIMIT	{
RSS-EXT	}
PDF	r
MICROPDF	R
DM	w
AZTEC	z
QR	s
MICROQR	-
MAXICODE	x
GM	X

ターミネータ一設定



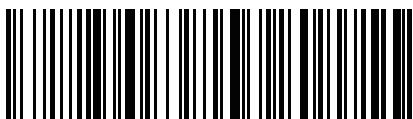
LF



CR



Tab



CR+LF*



なし

文字隠す

A : 「先頭を隠す」または「末尾を隠す」のバーコードをスキャンしてください。



先頭を隠す



末尾を隠す

B : 隠したい文字数のバーコードをスキャンしてください。



1桁隠す



2桁隠す



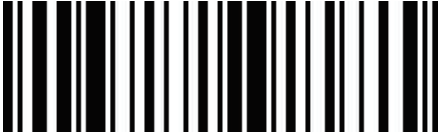
3桁隠す



4桁隠す



5桁隠す



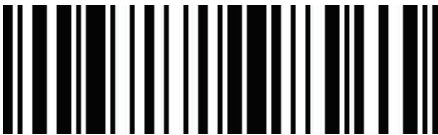
6桁隠す



7桁隠す



8桁隠す



9桁隠す



10桁隠す



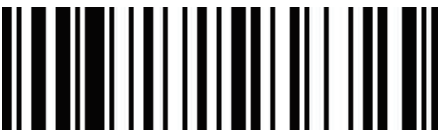
11桁隠す



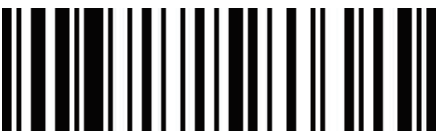
12桁隠す



13桁隠す



14桁隠す



15桁隠す



16桁隠す

C：隠された前後の文字をキャンセルする場合は以下のバーコードをスキャンしてください。



先頭隠すのをキャンセル



末尾隠すのをキャンセル

プレフィックスとサフィックスを設定

サフィックスの設定は、「付録A 制御文字表」と「付録B 表示可能文字表」の2つに分かれています。「付録B 表示可能文字表」を直接にHIDキーボードから出力できます。

「付録A 制御文字表」はHIDキーボードから直接出力することはできません。HIDキーボードから出力するにはエスケープする必要があります。

1. 「付録B 表示可能文字表」の設定手順は以下のとおりです。

A：「プレフィックス追加」または「サフィックス追加」設定コードをスキャンしてください。



プレフィックス追加



サフィックス追加

B：「付録B 表示可能文字表」で追加する必要がある文字を見つけ、文字が対応するバーコードをスキャンすると、追加できます。

2. 「付録A 制御文字表」の設定手順は次のとおりです。

A：「付録A 制御文字表」から対応する文字セットの設定コードをスキャンします。



エスケープ文字セット0



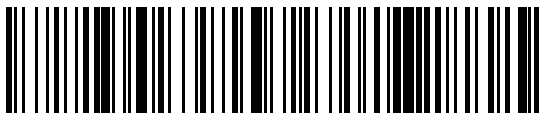
エスケープ文字セット1



エスケープ文字セット2



エスケープ文字セット3



エスケープ文字セット4

B: 「プレフィックス追加」または「サフィックス追加」設定コードをスキャンしてください。



プレフィックス追加



サフィックス追加

C. 「付録A 制御文字表」で追加する必要のある文字を見つけ、文字のバーコードをスキャンすると、正常に追加できます。

D. 追加されたプレフィックスとサフィックスをキャンセルする必要がある場合は、次のバーコードをスキャンしてください。



プレフィックスキャンセル




サフィックスキャンセル

例：

1. 「home」機能をプレフィックスとして追加されたい場合、「付録A 制御文字表」によって、「home」機能に対応する文字セットは「文字セット1」でございます。

10進数	ASCII	文字セット0	文字セット1	文字セット2	文字セット3	文字セット4
1	SOH	NULL	Home	Ctrl+A	Alt+001	テンキー エンター

設定コード



上のエスケープ文字セット1の設定コードをスキャンします。




エスケープ文字セット1

2. 「プレフィックス追加」をスキャンします。



プレフィックス追加

3. 「付録A 制御文字表」に「Home」に対応する設定コードをスキャンします。

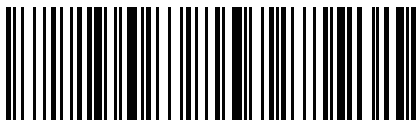
10 進数	ASC II	文字セ ット0	文字セ ット1	文字セ ット2	文字セ ット3	文字セ ット4
1	SOH	NULL	Home	Ctrl+A	Alt+001	テンキー エンター
 <p>設定コード</p>						

時間追加

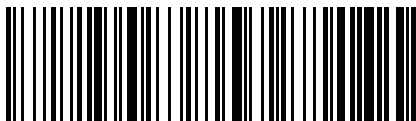
タイム・キャリブレーションが必要する場合、お手数ですが、出品者まで連絡してください。



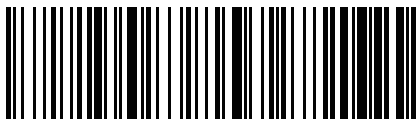
今の時間を表示



時間追加をオフ



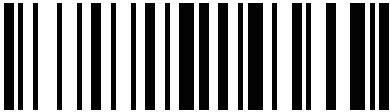





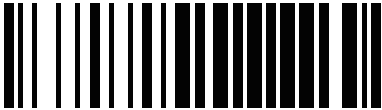
コードの前に時間追加


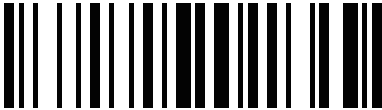








コードの後ろに時間追加





付録A 制御文字表

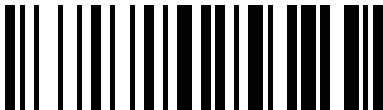
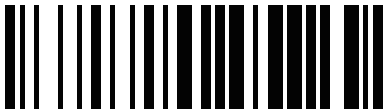

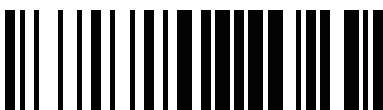
10 進数	ASC II	文字セ ット0	文字セ ット1	文字セ ット2	文字セ ット3	文字セ ット4
1	SOH	NULL	Home	Ctrl+A	Alt+001	テンキー エンター
設定コード 						
2	STX	Ctrl+B	End	Ctrl+B	Alt+002	Cap Lock
設定コード 						
3	ETX	Ctrl+C	Up Arrow	Ctrl+C	Alt+003	Right Arrow
設定コード 						



4	EOT	*カスタムキー1	Down Arrow	Ctrl+D	Alt+004	Up Arrow
設定コード						
						
5	ENQ	*カスタムキー2	Left Arrow	Ctrl+E	Alt+005	NULL
設定コード						
						
6	ACK	*カスタムキー3	Right Arrow	Ctrl+F	Alt+006	NULL
設定コード						
						
7	BEL	*カスタムキー4	Shift+Tab	Ctrl+G	Alt+007	Enter
設定コード						
						


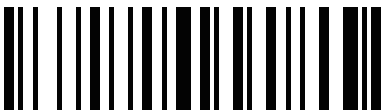
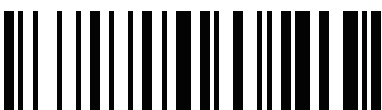
8	BS	Back Space	Back Space	Back Space	Alt+008	Left Arrow
設定コード 						
9	HT	Tab	Tab	Tab	Alt+009	Tab
設定コード 						
10	LF	Enter	Enter	Ctrl+P	Alt+010	Down Arrow
設定コード 						
11	VT	NULL	NULL	Ctrl+Q	Alt+011	Tab
設定コード 						

12	FF	NULL	NULL	Ctrl+R	Alt+012	delete
設定コード 						
13	CR	Enter	Enter	Enter	Alt+013	Enter
設定コード 						
14	S0	F1	Page Up	Ctrl+N	Alt+014	Insert
設定コード 						
15	S1	F2	Page Down	Ctrl+0	Alt+015	Esc
設定コード 						


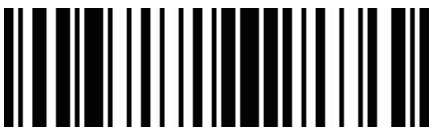



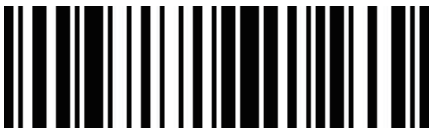
16	DLE	F3	F11	Ctrl+P	Alt+016	F11
設定コード 						
17	DC1	F4	NULL	Ctrl+Q	Alt+017	Home
設定コード 						
18	DC2	F5	NULL	Ctrl+R	Alt+018	Print Screen
設定コード 						
19	DC3	F6	NULL	Ctrl+S	Alt+019	Back Space
設定コード 						

20	DC4	F7	NULL	Ctrl+T	Alt+020	Shift tab
設定コード						
						
21	NAK	F8	F12	Ctrl+U	Alt+021	F12
設定コード						
						
22	SYN	F9	F1	Ctrl+V	Alt+022	F1
設定コード						
						
23	TB	F10	F2	Ctrl+W	Alt+023	F2
設定コード						
						


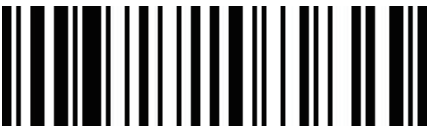



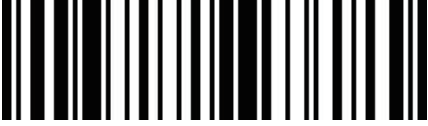
24	CAN	F11	F3	Ctrl+X	Alt+024	F3
設定コード 						
25	EM	F12	F4	Ctrl+Y	Alt+025	F4
設定コード 						
26	SUB	NULL	F5	Ctrl+Z	Alt+026	F5
設定コード 						
27	Esc	Esc	F6	Ctrl+[Alt+027	F6
設定コード 						

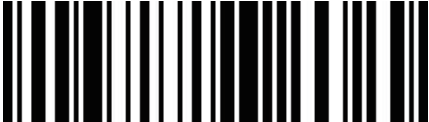
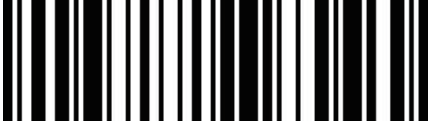


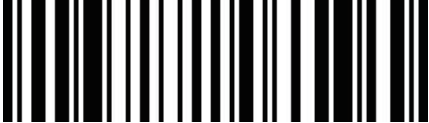

28	FS	ALT+028	F7	Ctrl+¥	Alt+028	F7
設定コード 						
29	GS	ALT+029	F8	Ctrl+]	Alt+029	F8
設定コード 						
30	RS	NULL	F9	Ctrl+^	Alt+030	F9
設定コード 						
31	US	NULL	F10	Ctrl+_	Alt+031	F10
設定コード 						





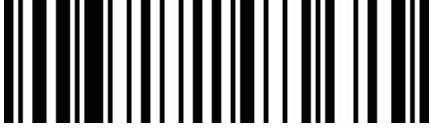

付録B 表示可能文字表

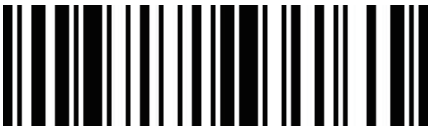
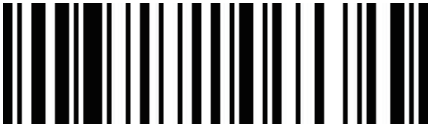




ASCII	設定コード
スペース	
,	
!	
"	
(
)	


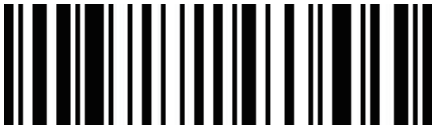


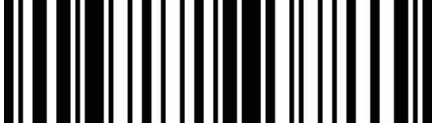

#	
*	
.	
\$	
+	
&	


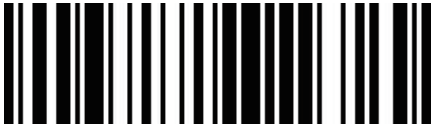
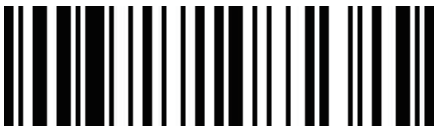
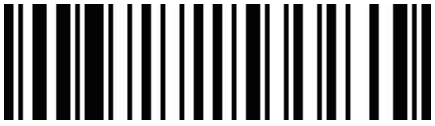


%	
,	
-	
/	
8	
A	



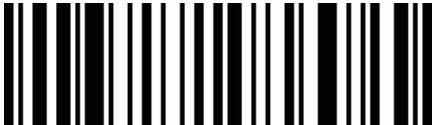



0	
9	
B	
1	
:	
C	


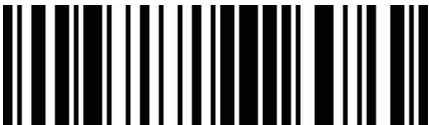
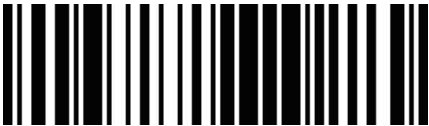
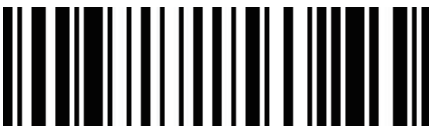


2	
;	
D	
3	
<	
E	


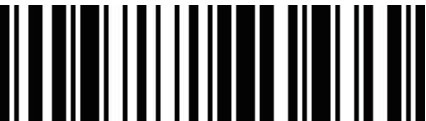




4	
=	
F	
5	
>	
G	


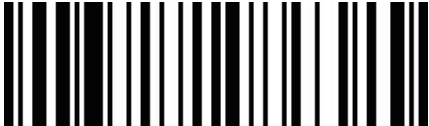
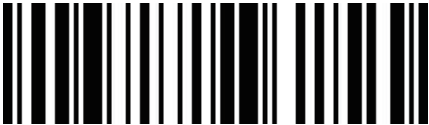

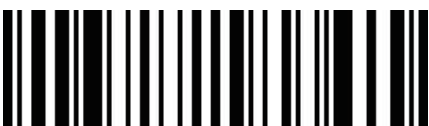

6	
?	
H	
7	
@	
I	


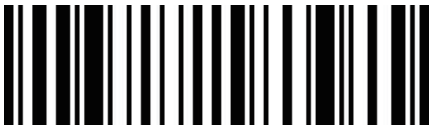
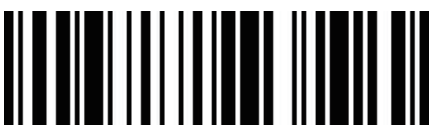



J	
S	
¥	
K	
T	
]	



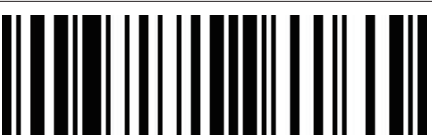



L	
U	
^	
M	
V	
-	

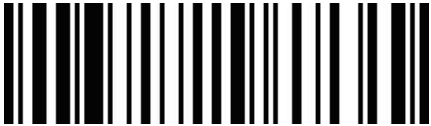
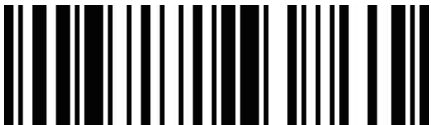
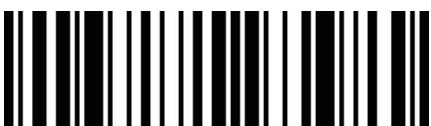



N	
W	
,	
0	
X	
a	

P	
Y	
b	
Q	
Z	
c	

R	
[
d	
e	
n	
w	

f	
o	
x	
g	
p	
y	

h	
q	
z	
i	
r	
{	

j	
s	
	
k	
t	
}	

l	
u	
~	
m	
v	
DEL	

Ç	
ç	